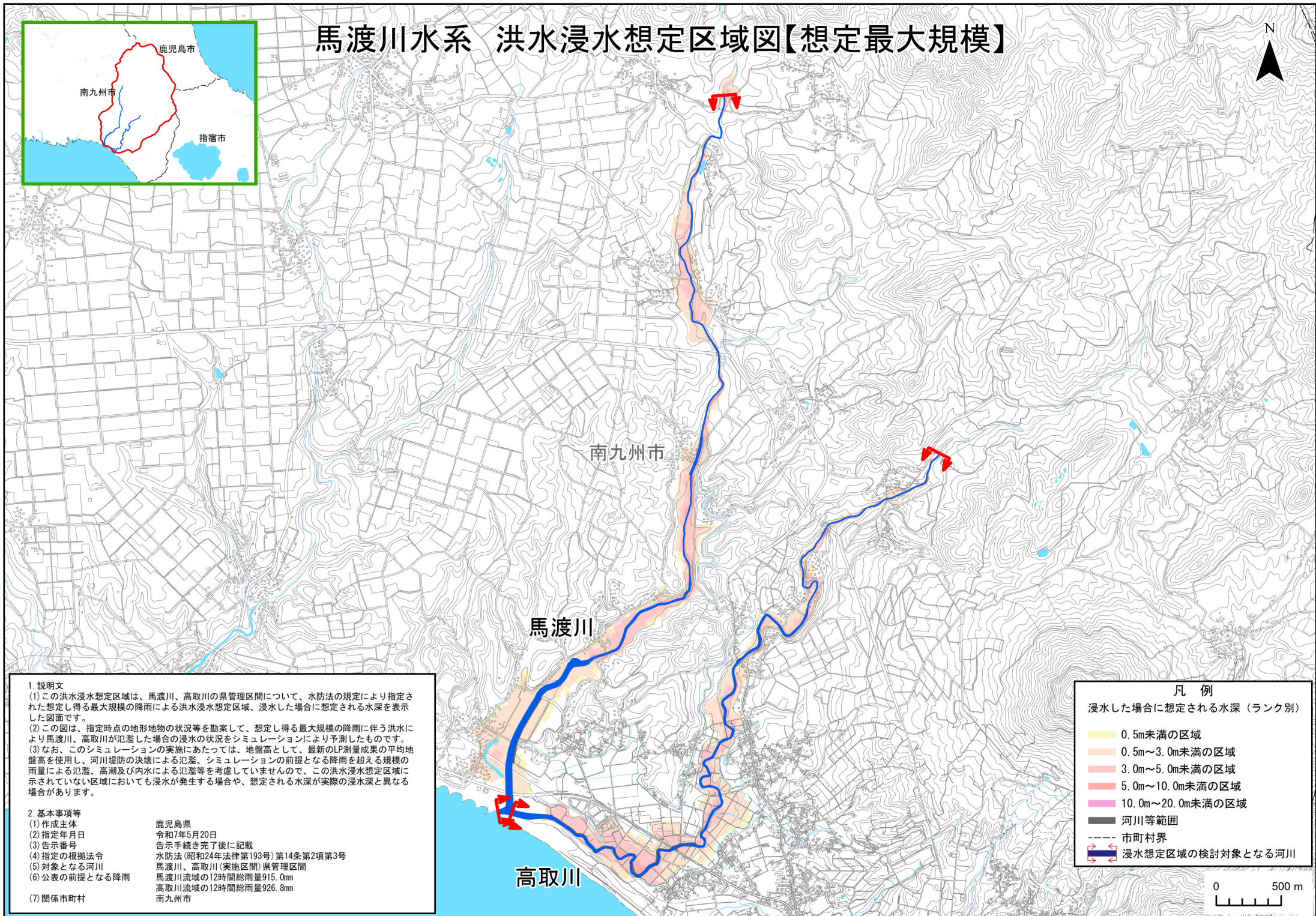


馬渡川水系 洪水浸水想定区域図【想定最大規模】



1. 説明文

- (1) この洪水浸水想定区域は、馬渡川、高取川の県管理区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この図は、指定時点の地形地物の状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により馬渡川、高取川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、地盤高として、最新のLP測量成果の平均地盤高を使用し、河川堤防の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の雨量による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体
- (2) 指定年月日
- (3) 告示番号
- (4) 指定の根拠法令
- (5) 対象となる河川
- (6) 公表の前提となる降雨
- (7) 関係市町村

鹿児島県
令和7年5月20日
告示手続き完了後に記載
水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号
馬渡川、高取川(実施区間) 県管理区間
馬渡川流域の12時間総雨量915.0mm
高取川流域の12時間総雨量926.8mm
南九州市

凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域

- 河川等範囲
- 市町村界
- 浸水想定区域の検討対象となる河川

0 500 m